

# 憲法問題連続学習集会

第3回 6月25日 (火) 18時30分～20時30分  
18時開場

参加費  
500円

講師・高橋 哲哉 さん



講師・三宅 晶子 さん



昨年12月総選挙は、改憲を掲げる安倍晋三総裁の自民党が294議席、石原慎太郎代表の日本維新の会が54議席をとり、合計で衆議院の3分の2議席を大きく超える結果となりました。この7月の参院選で彼らの議席を増大させてしまえば改憲が政治日程に登場することは間違いありません。すでに、改憲発議を3分の2から過半数に引き下げる憲法96条改定に、安倍首相は積極姿勢を見せ、「維新」やみんなの党と連携した動きもすすめられています。平和フォーラムは、自民党などの改憲論や衆参憲法審査会の動向に対するとりくみの一環として、毎月1回ペースで著名人の方が憲法に対する思いと考えを語るとともに、憲法学者が改憲論の問題点を指摘する連続学習集会を開催します。

会場・連合会館<sup>2F</sup>大会議室

千代田区神田駿河台3-2-11 TEL03-3253-1771

## 「改憲論と日本の思想状況」

東京大学大学院総合文化研究科教授・哲学者。1956年、福島県生まれ。南山大学講師などを経て現職。専門は哲学・歴史認識論。大学院では、哲学や人間の安全保障などを教えている。2012年10月13日に開催された「さようなら原発集会in日比谷」のステージに立って、「生きていく限り希望がある」と呼びかけて、参加者の共感を呼んだ。単著のほか、翻訳を手がけたものなど著書多数。近著に『犠牲のシステム 福島・沖縄』（集英社）、『いのちと責任』（大月書店）など。

## 「教育と改憲論」

千葉大学教授。1955年生まれ。イメージ文化論・ドイツ文化論。高橋哲哉さんとともに「教育基本法の改悪をとめよう！全国連絡会」呼びかけ人となるなど教育運動に献身。朝鮮学校への高校無償化適用問題でも3月31日の日比谷野音集会でも支援と連帯の発言。著書に『「心のノート」を考える』（岩波ブックレット）、共編著に『資料で読む戦後日本と愛国心 第3巻』（日本図書センター）、『感覚変容のディアレクティク 世紀転換期からナチズムへ』（平凡社）。

主催 フォーラム平和・人権・環境

千代田区神田駿河台3-2-11連合会館1F Tel03-5289-8222 Fax03-5289-8223

<http://www.peace-forum.com> E-mail:peace-forum@jca.apc.org

